



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社昭和システムエンジニアリング
 コード番号 4752 URL <http://www.showa-sys-eng.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾崎 裕一
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 財津 徳好

TEL 03-3639-9051

四半期報告書提出予定日 平成28年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	5,053	21.3	324	19.3	333	17.7	211	19.4
27年3月期第3四半期	4,166	6.9	272	17.6	283	19.4	176	26.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	45.38	—
27年3月期第3四半期	38.01	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	5,135		2,656			51.7
27年3月期	5,107		2,499			48.9

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 2,656百万円 27年3月期 2,499百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
28年3月期	—	0.00	—		
28年3月期(予想)				10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,100	5.3	360	4.1	372	4.1	230	26.8	49.40

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	4,810,000 株	27年3月期	4,810,000 株
28年3月期3Q	153,863 株	27年3月期	153,863 株
28年3月期3Q	4,656,137 株	27年3月期3Q	4,656,137 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、緩やかながら回復基調で推移していましたが、加速する原油安や中国の経済減速をきっかけとした世界経済の不透明感を背景に、製造業の景況感悪化、企業の投資マインドの慎重化など先行きに警戒感が広がっており、今後の動向が注目されております。

情報サービス産業においては、売上高が前年同期に比べ僅かながら増加基調で推移しておりますが、依然として技術者不足や同業他社との競争激化など、厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社は創業50周年に向けた3ヵ年計画の最終年にあたり、パートナー企業（外注先）との連携強化、提案型ビジネスのさらなる推進など、受注拡大と安定的な稼働に注力してまいりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、特に制度改正対応等を背景とした金融関連のシステム開発受注が堅調に推移したことから、売上高、営業利益ともに計画を上回る水準で推移し、売上高5,053百万円（前年同期比21.3%増）、営業利益324百万円（前年同期比19.3%増）、経常利益333百万円（前年同期比17.7%増）、四半期純利益211百万円（前年同期比19.4%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① ソフトウェア開発事業

ソフトウェア開発事業は、受注獲得の面で堅調に推移し、売上高4,982百万円（前年同期比22.0%増）、売上総利益628百万円（前年同期比14.9%増）となりました。

② BPOエントリー事業

BPOエントリー事業（業務代行サービス）は、売上高71百万円（前年同期比13.3%減）、売上総損失6百万円（前年同期は売上総損失0百万円）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（流動資産）

当第3四半期会計期間末における流動資産は4,138百万円（前事業年度末比29百万円減少）となりました。主な要因は仕掛品が増加したものの、売掛金及びその他に含めた繰延税金資産が減少したことによります。

（固定資産）

当第3四半期会計期間末における固定資産は996百万円（同56百万円増加）となりました。主な要因は繰延税金資産及びその他に含めた投資有価証券が増加したことによります。

その結果、当第3四半期会計期間末における資産合計は5,135百万円（同27百万円増加）となりました。

（流動負債）

当第3四半期会計期間末における流動負債は763百万円（同240百万円減少）となりました。主な要因は賞与引当金及びその他に含めた未払消費税等が減少したことによります。

（固定負債）

当第3四半期会計期間末における固定負債は1,714百万円（同110百万円増加）となりました。これは退職給付引当金が増加したことによります。

その結果、当第3四半期会計期間末における負債合計は2,478百万円（同130百万円減少）となりました。

（純資産）

当第3四半期会計期間末における純資産合計は2,656百万円（同157百万円増加）となりました。主な要因は四半期純利益211百万円と配当金の支払55百万円による利益剰余金の増減であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の通期業績予想につきましては、国内景気の先行き警戒感を背景に企業の投資マインドの慎重化が強まっていることから、今後の受注及び利益の見通しについて精査を実施しており、現時点では平成27年5月14日に公表いたしました業績予想数値を変更していません。

2. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,295,290	3,288,882
売掛金	675,585	624,896
仕掛品	47,814	114,803
その他	149,181	109,758
流動資産合計	4,167,871	4,138,340
固定資産		
有形固定資産	140,561	135,667
無形固定資産	8,681	4,900
投資その他の資産		
繰延税金資産	492,141	525,368
その他	298,527	330,779
投資その他の資産合計	790,668	856,148
固定資産合計	939,911	996,717
資産合計	5,107,783	5,135,057
負債の部		
流動負債		
買掛金	264,085	235,739
短期借入金	10,000	10,000
未払法人税等	87,892	39,483
賞与引当金	331,590	177,855
その他	310,616	300,800
流動負債合計	1,004,184	763,878
固定負債		
役員退職慰労未払金	60,973	60,973
退職給付引当金	1,543,266	1,653,273
固定負債合計	1,604,239	1,714,247
負債合計	2,608,424	2,478,125
純資産の部		
株主資本		
資本金	630,500	630,500
資本剰余金	553,700	553,700
利益剰余金	1,539,547	1,694,977
自己株式	△61,126	△61,126
株主資本合計	2,662,620	2,818,050
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	16,117	18,259
土地再評価差額金	△179,378	△179,378
評価・換算差額等合計	△163,261	△161,118
純資産合計	2,499,359	2,656,931
負債純資産合計	5,107,783	5,135,057

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

	(単位：千円)	
	前第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	4,166,428	5,053,608
売上原価	3,620,329	4,431,287
売上総利益	546,098	622,321
販売費及び一般管理費	273,905	297,476
営業利益	272,193	324,844
営業外収益		
受取利息	969	948
受取配当金	2,554	3,393
受取家賃	1,305	1,395
受取手数料	696	668
保険解約返戻金	—	1,609
助成金収入	4,079	—
雑収入	1,334	270
営業外収益合計	10,938	8,285
営業外費用		
支払利息	47	45
固定資産除却損	47	—
営業外費用合計	94	45
経常利益	283,037	333,084
特別利益		
固定資産売却益	—	204
特別利益合計	—	204
税引前四半期純利益	283,037	333,289
法人税、住民税及び事業税	91,903	119,345
法人税等調整額	14,161	2,640
法人税等合計	106,065	121,985
四半期純利益	176,972	211,303

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。